



久保田 美洋 議員

池田町北部工業団地並びに、 周辺の今後の地域開発と 地域振興について

町長

池田町北部の景観は、アピ株式会社を始め7企業により大きく変化を遂げている。今後の企業誘致を含め、池田町への税込・池田町民の就労状況等の明示と地域住民に負担を掛けない様に、大型車侵入に伴う地域の安全・安心対策を。

池田町の企業誘致は、農村活発化構想を含め、農村地域工業等導入法により秩序ある土地利用を基に、設定をしている。池田町への税収は、固定資産税等、ピークで3億円程度、今年度は2億円程度。就労者数は小牛のアピ株式会社の就労者を含めて663名。この内、池田町北部工業団地の就労者数は337名である。今後の土地利用は、今年の安藤鉄工株式会社（9千㎡以外、更に2万㎡の要望があり、2～3年後に開発出来る様に計画中である。池田町全体としては、土地利用計画を立てて、バランスがとれた状況を目指していきたい。周辺の道路は、2車線あるいは5mを確保しな



企業誘致が進む北部工業団地

がら環境設備を行う予定であるが、道路改良するには単年度では難しいと思われる、複数年を掛け整備を行う予定。

町長

池田町の介護をする人・される人の高齢者世帯の割合を含め、高齢者家庭の訪問頻度、面談、健康確認等、池田町の対応状況は。また友愛ふれあいカード、命のバトンの登録者総数は。

**高齢者が高齢者を介護する
「老老介護」 友愛ふれあいカード
について**

池田町に於いての60歳以上の高齢者が高齢者を介護している老老介護の割合は7割程度。肉体的不安や精神的負担から共倒れにならない様に、包括支援センター、ケアマネージャー、介護サービス事業所に於いて、介護される人のみに関わらず、家族全体の健康、家族に応じた対応を始めている。友愛ふれあいカードは、毎年5月～6月にかけて民生



消防隊員に情報を提供する命のバトン

委員・福祉委員が共に家庭訪問を行い、友愛ふれあいカードを作成しており、登録者総数は、男性137名、女性257名の合計394名。命のバトンは、平成24年から始め、現在の設置数は265名。